

# 豊田小学校だより

令和4年1月25日

校長 大瀧 剛

## 自分の力を信じ、目標に向かって努力のできる1年に

新型コロナウイルス感染症の拡大が心配される中、豊田小学校の子どもたちは元気に後期後半の学校生活をスタートさせることができました。休み明け集会で子どもたちにお話ししましたが、子どもたちには今年もぜひ、自分の力を信じ、目標に向かって努力のできる1年にしていってほしいと思います。そして、6年生のみなさん。みなさんにとっては小学校を卒業し、中学生になる意味深く大切な年になります。今まで学んできたことを生かし、小学校生活の最後のまとめと中学校への準備をお願いします。

さて、こうした新年のスタートですが、三重県でも年末年始からは想像できないくらいの勢いでコロナ禍の様相が変化しています。三重県まん延防止等重点措置も2月13日までの期間で発令されました。これらを受けて学校でも、実施できる教育活動のうちいくつかを制限せざるを得ない状況となっていますが、改めて感染症対策と健康管理を徹底し、できることを考えながら子どもたちの学校生活を一緒に創り出していきたいと思います。保護者の皆様にはこれからも、子どもさんの体調管理についてお願いいたしますとともに、ご家族みなさまのご健康にも十分ご留意いただければと思います。

本年も子どもたちの健やかな成長を願って、より感染症対策に配慮しながら、豊田小学校職員一同で取り組んでまいりたいと思います。保護者のみなさま、本年もどうぞよろしくお願いいたします。



お知らせです。

### 校庭のシーソーについて

- ・しばらく使用を中止していた運動場のシーソーですが、この度、運動場から撤去することになりました。シーソーは使用上の事故が他遊具より多く報告されていて、修理より撤去の流れというのが大きな理由でした。今後は、支柱ごと取り外す工事をしてもらう予定です。

### 令和3年度 全国学力・学習状況調査について

- ・6年生が実施した全国学力・学習状況調査の豊田小の結果について、まだお伝えできていませんでしたので、改めてお知らせします。
- ・国語では、言葉の特徴や使い方に関する問題、漢字を正しく使う問題はよくできていましたが、条件に合うように作文したり正しい文に直したりすることや、問われていることに応じて内容をまとめる問題が難しかったようです。
- ・算数では、グラフからデータの特徴や傾向を読み取ることはよくできていましたが、答えが1より小さくなる場合の単位量当たりの考え方と、図形の面積についての理解や速さを求める問題が難しかったようです。
- ・こうした結果をもとに、授業では、類似の問題を取り上げたり、課題別のワークシートやタブレット教材等も活用したりしながら、課題の改善に向けて取り組んでいます。また、朝の活動の時間を使った学習も取り入れていこうと考えています。